

令和元年6月生まれ

おめでとう1さい

応募方法

誕生日の3カ月前の1カ月間、電話または市ホームページで受け付けしています。

(例) 誕生日が令和元年9月の人は、6月に応募してください。

経営企画課広聴広報係
☎(921)2121(内線514)

URL <http://www.city.dazaifu.lg.jp/admin/soshiki/somu/204/379/575/10459.html>



10日 みやた こと
宮田 小杜ちゃん



4日 よこほり おうすけ
横堀 央典ちゃん



15日 いしはし あきら
石橋 明ちゃん



22日 もりぐち えま
森口 絵麻ちゃん



1日 いちかわ はるき
市川 陽揮ちゃん



にこにこ通信



「おとうさん 大好き」



一日の生活のなかで赤ちゃんに関わることは、おかあさんが多いと思います。でも、一日中赤ちゃんの世話にかかりきりの日々が続けば、誰でも育児に疲れてしまいます。そんな時こそ、おとうさんの出番です。たとえば、できるだけ仕事から早く帰ってきたり、おかあさんと話す時間を持ったりなど、できることから始めてみてはどうですか。

そして何よりも、遊び相手をしてくれることが赤ちゃんに2人だけで緊張しているおかあさんの気持ちをときほぐしてくれるのです。

おとうさんとの遊びは、いつも遊んでいるおかあさんとの遊びとまた違って、赤ちゃんに新鮮に感じられると思います。また、おとうさんも遊びを通して、赤ちゃんの成長を実感できるのではないのでしょうか。

けれども、日ごろ赤ちゃんに接する時間が少ないおとうさんだとはじめは、「おかあさんがいい」と泣かれてしまうことがあるかもしれません。でもそこは、おとうさんの腕の見せどころで、おとうさんならではの遊びで、赤ちゃんの気持ちをぐっと引きつけましょう。

くすぐり遊びやいもむしごろごろ、肩ぐるま、高い高い、飛行機、お馬など体を使ったダイナミックな遊びをしてみてください。けれどもその時、生後6カ月未満で首がすわっていなかったり、腰がしっかりしていない場合は危険です。強い力で揺さぶられることで頭の中にダメージが起き、「乳幼児揺さぶられ症候群」という病気になりますので、注意が必要です。

他にも、赤ちゃんを膝の上に乗せて絵本を読んだり、歌を歌ったり、時には外遊びもいいと思います。近くの公園に行ったり、家の周りを散歩したりすると、家の中では見られないわが子の様子が見られるかもしれません。

子育て支援センターでは、「パパとあそぼう！」という事業を年に4回行っています。この時は、おとうさんと子どもだけの参加になりますので、おとうさんと子どもの距離がぐっと近づく日になると思います。こういう事業も利用しながら、おとうさんと子どもの関係をより密にしていきたいと思います。



元気づくり課 子育て支援センター ☎(919)6001